



学校だより 6月号

令和5年5月31日発行

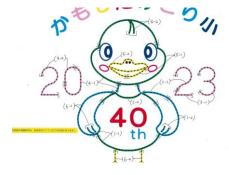
ふるさとに学び ふるさとで遊び ふるさとを愛する子 ~ふれあいかがやき豊かな心~

学校から楽しい声が

副校長 土井 茂

令和5年5月8日より、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類相当から5類に移行することに伴い、学校教育活動も少しずつ普段の様子を取り戻しつつあります。毎日、門で子どもたちとあいさつを交わ

していると遠くのほうから、「おはようございます。」の元気な声が聞こえてきたり、「今日は、図工があるから楽しみなんだ。」と嬉しそうに教室に向かっていく背中を見たりしていると、心が温かくなり自然と笑顔になります。また、地域の方々が、子どもたちを見守ってくださる姿もよく見ます。挨拶を返してくれたり、「毎日、ご苦労様です。」と声をかけていただいたり、「私もこの学校を卒業したんです。」と、話をしていただいたりと、地域の方の温かさや優しさが伝わってきます。鴨志田緑小学校を大切にしてもらっていることがよくわかります。





今年は鴨志田緑小学校創立40周年を迎え、楽しい行事が目白押しです。先日、5月10日に40周年記念航空写真を撮影しました。雲一つない青空の下、全校児童と教職員でそれぞれ担当のカラーエプロンをつけ、児童が考えた絵を全校で形作りました。セスナ機が調布飛行場から飛んでくると子どもたちは、大喜び。何枚か旋回しながら撮影をし、最後には両翼を左右に振って「さようならの合図」をし、小学校から離れていきました。どのような写真が出来上がるのか、今から楽しみです。

畑の活動も本格的にスタートし、それぞれの学年で、苗を植えたり水やりや観察をしたりと、学習を楽しんでいます。農作業が一定のストレスを軽減させ、幸福度を増加させる効果があることを科学的に実証もされているようです。子どもたちの心の成長にも良い効果が表れるといいですね。さて、現在畑で育てている野菜は、「さつまいも」「ポップコーン用とうもろこし」「長ねぎ」「じゃがいも」「さといも」です。畑の先生やボランティアさんの力も借りて、元気に育っています。収穫が楽しみです。6月7日の8時20分から、読み聞かせも始まります。



水曜日は登校時間に気を付けてください。6月13日には、「プール開き」があり、4年ぶりの水泳学習も始まります。学校から聞こえてくる楽しい声は、保護者みなさんや地域の方々、たくさんの大人たちをきっと笑顔にしてくれることでしょう。